

第9回産学官連携功労者表彰（文部科学大臣賞）について

PRESS
RELEASE国立大学法人
徳島大学

産学官連携功労者表彰とは、大学、公的研究機関、企業等の産学官連携活動において、大きな成果を収め、あるいは先導的な取組を行う等、産学官連携の推進に多大な貢献をした優れた成功事例に関し、その貢献を称えることにより、我が国の産学連携の更なる進展に寄与することを目的とし、平成15年度から行われているもので、今回が9回目となります。

9月22日（木）に東京国際フォーラムにおいて開催された「イノベーション・ジャパン 2011 大学見本市ー平成23年度産学官連携推進会議ー」において、第9回産学官連携功労者表彰の表彰式が執り行われ、徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部の青江教授と株式会社言語理解研究所榎地代表取締役が開発した「人間の心情と意図を理解する人工頭脳エンジン」が文部科学大臣賞を受賞しました。

1. 概要

青江教授は、大規模知識辞書の高速でコンパクトな検索技術「ダブル配列法」を世界に先駆けて考案し、大学発ベンチャー（株）言語理解研究所（榎地代表）との連携により、当該技術を利用した人工頭脳エンジンを開発した。

当該技術は、国内企業との協業開発により、モバイル端末上で稼働するメール要約や感情理解製品、言語表現から感性、分野、意図を抽出する製品等に導入され、産学官連携の成果を上げている。現在、人間の心情と意図を理解してエージェントやロボットが共感的に応答する対話システムへの組み込み開発を推進しており、ロボットセラピーのコミュニケーション技術として、高齢者介護支援を含め、医療・福祉分野等への応用が期待されている。

2. 授与日時 平成23年9月22日（木）13:30～
3. 場所 東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3丁目）
4. 受賞者 国立大学法人徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部
情報ソリューション部門 教授 青江 順一（アオエ ジュンイチ）
株式会社言語理解研究所
代表取締役 榎地 真確（カシジ シンカク）
5. その他 (1) 第10回産学官連携推進会議ホームページ
<http://www.sendenkaigi.com/sangakukan/award/>
(2) 研究内容等「別紙」のとおり

お問い合わせ先

徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部

情報ソリューション部門 感性情報処理 青江順一

〒770-8506 徳島市常三島町2丁目1番地

tel:088-656-7486 e-mail:aoe@is.tokushima-u.ac.jp

研究室 website: <http://www-b3.is.tokushima-u.ac.jp/>